

元銀行建築の格調高い意匠の外観を  
‘曳家工法’で保存した関西初のマンション

---

## グランサンクタス淀屋橋



電柱の地中化などプロムナード整備が進む三休橋筋の、中央公会堂にほど近い今橋に建つ高層分譲マンションのグランサンクタス淀屋橋は、1918年に建てられた銀行建築の敷地に、2013年に竣工した。建築家・辰野金吾率いる建築事務所が設計した当初の銀行は、赤いレンガ壁のいわゆる辰野式でデザインされていた。しかし10年後に建築家・國枝博によって大規模な改修工事が行われ、繊細で濃密なアラベスク模様のテラコッタの外観に一新された。マンションへの建て替えに際しては、その外壁を曳家工法で移動させて活用している。(高岡伸一)

旧 称：大阪農工銀行

所在地：大阪市中央区今橋 3-2-2

建設年：1918年

構造・規模：RC造 13階、地下1階

設 計：辰野片岡建築事務所 改修設計（1929年）：國枝博 建替設計（2013年）：IAO 竹田設計